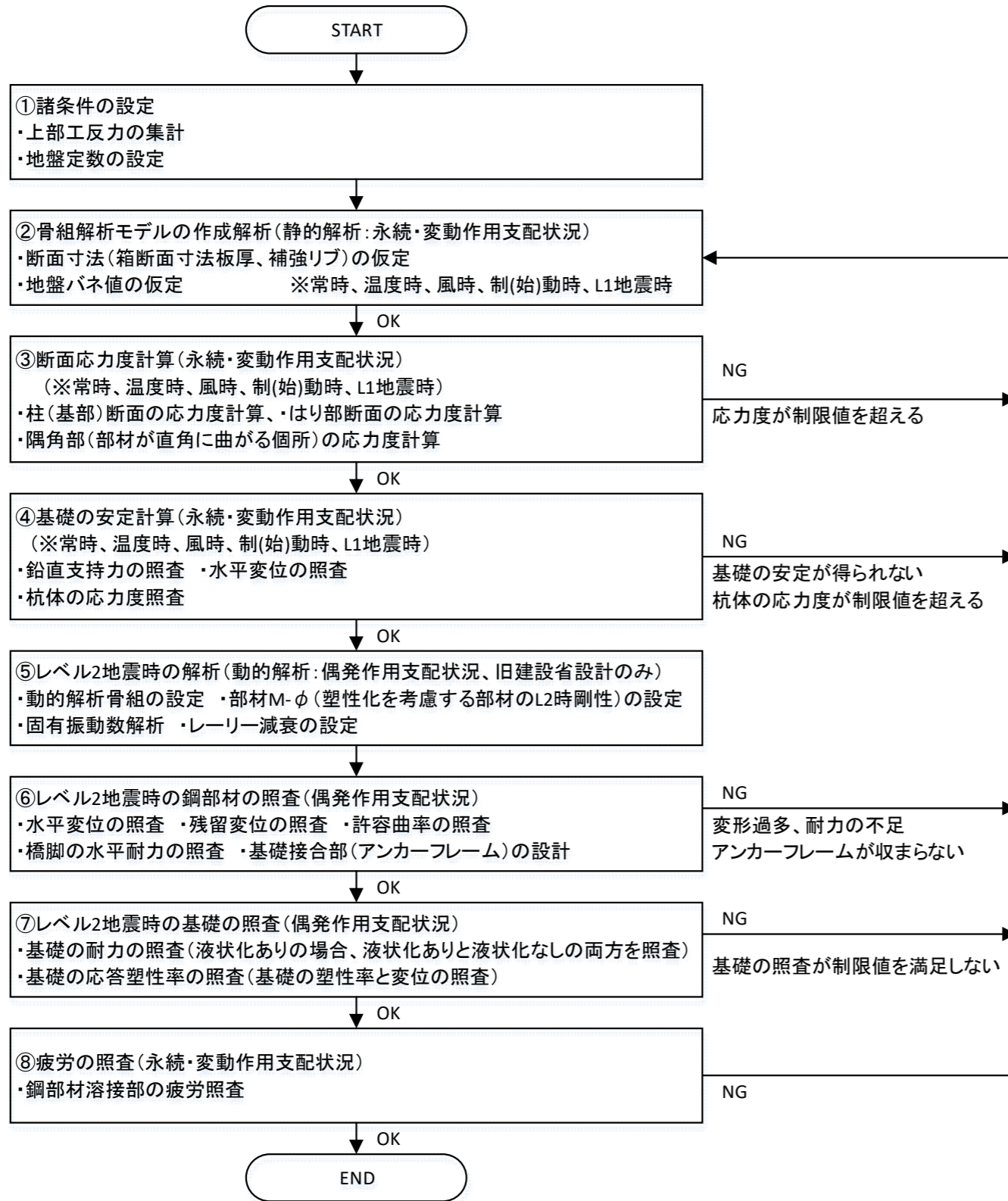


## §1 下部工（鋼製支柱）設計手順

以下に鋼製支柱の設計手順を示す。旧建設省と旧運輸省とも応力度照査の手法は異なるが大まかな設計手順は同じである。

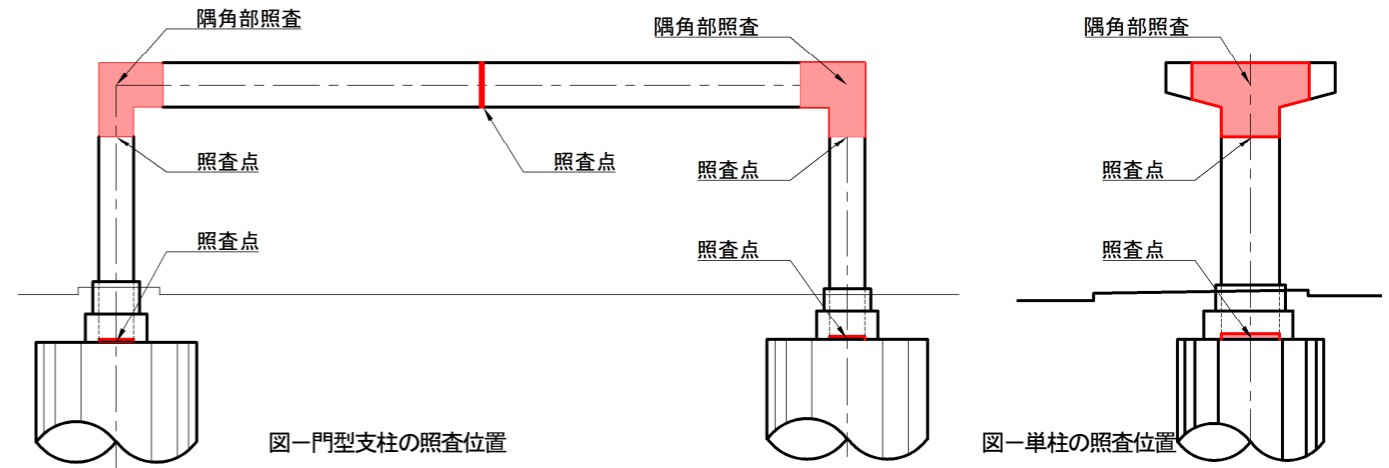


### ■各照査項目

主な照査項目を次に示す。

#### (1) 鋼製支柱本体の照査

下図の照査点において軸力、曲げモーメント、せん断力に対し応力度を照査した。



### ■照査する作用力

- ・軸力（鉛直方向作用力）
- ・曲げモーメント：橋軸方向曲げモーメントと直角方向曲げモーメント
- ・せん断力：橋軸方向及び直角方向のせん断力とねじりモーメント

#### (2) 基礎の照査（鋼製支柱：柱状態基礎）

基礎の安定に対し、鉛直力に作用する押し込み力及び、水平変位に対して照査した。

部材の照査としては、基礎に作用する曲げモーメントとせん断力に対し応力度照査を行い、L2地震時設計（偶発作用支配状況：旧建設省設計のみ）は動解応答値と基礎の耐力の照査を行った。

